

# 精神生物学

## 【原著論文】

- 1) Saeki Y, Watanabe T, Ueda M, Saito A, Akiyama K, Inoue Y, Hirokane G, Morita S, Yamada N, Shimoda K: Genetic and pharmacokinetic factors affecting the initial pharmacotherapeutic effect of paroxetine in Japanese patients with panic disorder. *European Journal of Clinical Pharmacology* 65: 685-691, 2009.

## 【症例報告】

- 1) 秋山 一文, 齋藤 淳, 渡邊 崇, 萩野 雅宏: 海馬に局在した海綿状血管腫を伴いカルバマゼピンの単剤療法で発作頻度が減少した複雑部分発作の1例. *精神科* 14(3): 254-258, 2009.

## 【総説等】

- 1) 齋藤 淳, 秋山 一文: *Brain Science* オメガ-3脂肪酸(DHA, EPA)と精神疾患. *精神科* 14(5): 419-424, 2009.

## 【学術書】

- 1) 秋山 一文, 齋藤 淳: *Lance-Adams*症候群(低酸素脳症). 兼本浩裕/山内俊雄責任編集, 専門医のための精神科臨床リュミエール14. 中山書店. pp.163-165, 2009.

## 【学会・研究会発表】

- 1) 佐伯 吉規, 渡邊 嵩, 上田 幹人, 齋藤 淳, 秋山 一文, 井上 義政, 廣兼 元太, 森田 幸代, 山田 尚登, 下田 和孝: 日本人パニック障害患者におけるパロキセチンの初期治療反応に影響を与える遺伝学および薬物動態学的因子. 第19回日本臨床精神神経薬理学会, 京都市, 2009-11-13~15.
- 2) 石黒 慎, 渡邊 嵩, 佐伯 吉規, 鮎瀬 武, 上田 幹人, 齋藤 淳, 秋山 一文, 加藤 和子, 山田 尚登, 森田 幸代, 廣兼 元太, 井上 義政, 下田 和孝: セロトニントランスポーター, セロトニン1A受容体遺伝子多型, paroxetine血中濃度がパニック障害の治療反応性に与える影響. 第19回日本臨床精神神経薬理学会, 京都市, 2009-11-13~15.